



保護者の皆様へ 一学期の集会で私が述べたかったことです。

社会と自分、未来の自分と今の自分、繋がりを考えよう

今年度、皆さんに考えてもらいたい一番大切なこととして訴えたいのは、「なぜ」を意識しよう！です。二中の自転車置き場は、とてもきれいに駐輪されています。あれはなぜですか？先生が、よく「グループで話し合ってください。」と言いますが、あれはなぜですか？私は、社会科が専門ですが、なぜ社会科を学ぶのでしょうか？

社会科の目標は、「社会的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す。」と、国は言っています。難しいですね。

例えば、「豊臣秀吉は大阪に城を築いた。」と暗記するより、秀吉はなぜ大阪に城を築いたのかを考えること、そのことが社会的な見方・考え方を働かせることになります。①琵琶湖から淀川への水運や水資源 ②港として立地、瀬戸内海を通じて世界との繋がり ③上町台地という台地があった等の理由で守りやすく、実は石山本願寺という大きな寺も大阪城の前にはあり、古代には大きな古墳があった可能性も指摘されています。古代から大阪は、人々に注目されていた場所なのです。

館林城は、室町からいわゆる戦国時代の築城ですので城沼を敵から城を守るための天然の堀に考えた立地なのでしょう。

こういったことに気付くことによって、これからの時代を生きる社会の形成者としての能力が身に付いてくるのです。「なぜ」を意識することによって、今の学校での活動が今の社会とつながり、自分の将来に結びついていることに気付くことになります。

是非、中学生として、冒頭の質問に答えられるようになってください。

引き続き、電話やwebやメールでのやりとりになってしまいますが、遺漏のないよう努めます。ご理解・ご協力をお願いいたします。

4月のスケッチ



1年登校日に簡単な運動を1mマス内で行いました。
※登校日中止前の措置です。



課題配布日の様子 外で課題の受け渡しを行いました。



図書司書の栗原さんと先生で、本を選び、希望者に貸し出しました。中身は内緒です。



担任の先生が、指示を出しています。

オンライン授業、スタート

学校からの通知にもありますように、館林では5月から「スタディ・サプリー」を活用したオンライン授業がスタートしています。本校も15日よりお子さんを通じて課題を渡します。

本校では、3月の授業分は家庭課題や今後の授業の中で補えうと判断しております。4、5月の学習内容については、学校行事の精選と学習計画の再構成など、学校全体の指導計画を見直して、ここまでの家庭課題の確認、オンライン授業、今後の授業、で総合的に評価をしていきます。なかなか先の見通しが見えない中、様々なことを想定して、様々な手立てで「指導」していきます。ご不明な点、ご心配な点が多々あるかと思いますが、ご理解の上、ご協力をお願いします。



お子さんの心身の健康保持については、ご家庭の負担が大きくなってきていることと思います。体の健康は、規則正しい生活と「ステイ・ホーム」を心がけていただいておりますが、学校としましては、心の健康についても、同様の心配をしております。思春期でエネルギーの塊である中学生が、家に居続けることは、大きなストレスになっています。ご心配なことがありましたら、遠慮なく担任までご相談ください。また、休業中でも出勤日には心の相談員やSCもおりますので、お力になれることがありましたら、ご連絡ください。

